

国001	項目名	返還金
予算書項目	返還金	ページ 109
年度	H27	所 属 名
		福祉保健部 保険年金課
会計名	事業の概要	
国民健康保険費特別会計(事業勘定)	【問合せ先】庶務係 0857-20-3481	
款 諸支出金	【9次総の施策体系】No.3202	
項 償還金及び還付加算金	【事業の目的及び効果】 過年度に国県支出金として概算払いの交付を受け、実績報告の結果超過交付となっていたなどの場合に、国・県へ返還するもの。	
目 返還金	【事業の内容・実績】 療養給付費負担金等返還金 平成24年度 176,793,318円 平成25年度 255,892,284円 平成26年度 154,469,175円 平成27年度 244,952,938円(見込み)	
(単位:千円)	【補正の内容】 前年度概算払いを受け、実績報告の結果、当該年度精算するもの。 国への返還 引き続き制度の円滑な運営に努めていく。 ・平成26年度療養給付費等負担金 230,990,938円 ・平成26年度特定健康診査・保健指導負担金 6,981,000円 県への返還 ・平成26年度特定健康診査・保健指導負担金 6,981,000円	
補正前額 1	※その他財源のその他は、前年度繰越金。	
要求額 244,952		
総務部長段階査定額 244,952	【その他財源の内訳】	
市長段階査定額 244,952	分担金 0	
	負担金 0	
	使用料 0	
	手数料 0	
	財産収入 0	
	寄付金 0	
	繰入金 0	
	贈収入 0	
	その他 244,952	
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金 0		
地方債 0		
その他 244,952		
一般財源 0		
計 244,952		
行財政改革課処理欄		

国002	項目名	後期高齢者支援金
予算書項目	後期高齢者支援金	ページ 111
年度	H27	所 属 名
		福祉保健部 保険年金課
会計名	事業の概要	
国民健康保険費特別会計(事業勘定)	【問合せ先】庶務係 0857-20-3481	
款 後期高齢者支援金等	【9次総の施策体系】No.3202	
項 後期高齢者支援金等	【事業の経過及び背景】 平成20年度に創設された後期高齢者医療制度における後期高齢者の医療給付については、約50%を公費負担するとともに、残り10%は後期高齢者自らの保険料、約40%は現役世代(被用者保険及び国保)からの「後期高齢者支援金」で賄うこととされている。	
目 後期高齢者支援金	【事業の目的及び効果】 後期高齢者医療制度の医療費を賄うために拠出金するもの。	
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 加入者1人当たり負担見込額×保険者加入者見込数+前々年度精算額 平成24年度 2,347,285,422円 平成25年度 2,460,157,995円 平成26年度 2,438,920,279円 平成27年度 2,328,352,450円(見込み)	
補正前額 2,324,510	【補正の内容】 社会保険診療報酬支払基金からの請求額の確定に伴うもの。	
要求額 3,843	※その他財源のその他は、国民健康保険料他。	
総務部長段階査定額 3,843	【その他財源の内訳】	
市長段階査定額 3,843	分担金 0	
	負担金 0	
	使用料 0	
	手数料 0	
	財産収入 0	
	寄付金 0	
	繰入金 0	
	贈収入 0	
	その他 3,843	
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金 0		
地方債 0		
その他 3,843		
一般財源 0		
計 3,843		
行財政改革課処理欄		

国003	項目名	前期高齢者納付金	
予算書項目	前期高齢者納付金	ページ	111
年度	H27		
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)		
款	前期高齢者納付金等		
項	前期高齢者納付金等		
目	前期高齢者納付金		
(単位:千円)			
補正前額	1,024		
要求額	362		
総務部長段階査定額	362	その他財源の内訳	
市長段階査定額	362	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	362
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	362		
一般財源	0		
計	362		
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】No.3202

【事業の経過及び背景】  
 高齢者の医療の確保に関する法律36条1項により納付するもの。  
 65歳から74歳の前期高齢者については、その偏在により保険者間に不均衡が生じているため、医療制度改正により、各保険者の加入者数等に応じて、不均衡を調整する仕組みが創設されるものである。  
 各保険者は、国が定める基準に基づき、前期高齢者数等に応じて算定した納付金を納付することとなる。  
 前期高齢者に係る医療費が納付金を上回る保険者に対しては、前期高齢者交付金が交付されることとなる。

【事業の目的及び効果】  
 社会保険診療報酬支払基金の業務に要する費用に充てるため前期高齢者納付金として納付する。

【事業の内容・実績】  
 1人当たり負担調整対象見込額×保険者加入者見込数+前々年度精算額  
 平成24年度 2,289,209円  
 平成25年度 2,309,324円  
 平成26年度 1,735,000円  
 平成27年度 1,385,232円(見込み)

【補正の内容】  
 社会保険診療報酬支払基金からの請求額の確定に伴うもの。

※その他財源のその他は、国民健康保険料。

国004	項目名	介護納付金	
予算書項目	介護納付金	ページ	111
年度	H27		
会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)		
款	介護納付金		
項	介護納付金		
目	介護納付金		
(単位:千円)			
補正前額	969,136		
要求額	△ 2,214		
総務部長段階査定額	△ 2,214	その他財源の内訳	
市長段階査定額	△ 2,214	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	△ 2,214
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	△ 2,214		
一般財源	0		
計	△ 2,214		
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】No.3202

【事業の経過及び背景】  
 介護保険においては、老化に伴う心身の変化によって生じる要介護状態等の発現率が65歳前後で大きな差異があること、一方で40歳以上になれば介護ニーズの発生の可能性が高くなることなどから、40歳以上65歳未満の医療保険加入者を第2号被保険者としている。

【事業の目的及び効果】  
 介護保険の給付費等をまかなうための納付金。第2号被保険者の介護納付金分を国民健康保険の医療保険料と一括して賦課・徴収し、社会保険診療報酬支払基金へ納付するもの。

【事業の内容・実績】  
 当該年度概算額(第2号被保険者1人当たり負担見込額×第2号被保険者見込数)+前々年度精算額  
 平成24年度 1,051,111,225円  
 平成25年度 1,123,661,815円  
 平成26年度 1,134,118,000円  
 平成27年度 966,921,238円(見込み)

【補正の内容】  
 社会保険診療報酬支払基金からの請求額の確定に伴うもの。

※その他財源のその他は、国民健康保険料。

国005	項目名	医療用機械器具費	
予算書項目	医療用機械器具費	ページ	121
年度	H27		
所属名	福祉保健部 保険年金課		
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)		
款	医業費		
項	医科医業費		
目	医療用機械器具費		
(単位:千円)	補正前額	1,960	
	要求額	618	
総務部長段階査定額	618	その他財源の内訳	
市長段階査定額	618	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	618
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	618	
	一般財源	0	
	計	618	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212			
【9次総の施策体系】No.3101			
【事業の経過及び背景】 佐治診療所(医科)の診療、投薬等に要する経費。			
【事業の目的及び効果】 診療、投薬等に必要な器材等を調達する。			
【事業の内容・実績】 医療用機械器具費 平成24年度 556,500円 平成25年度 81,690円 平成26年度 4,784,292円 平成27年度 2,578,000円(見込み)			
【補正の内容】 ビデオスコープ(胃カメラ)修理代。			
※その他財源のその他は、前年度繰越金。			

国006	項目名	医療用消耗器材費	
予算書項目	医療用消耗器材費	ページ	121
年度	H27		
所属名	福祉保健部 保険年金課		
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)		
款	医業費		
項	医科医業費		
目	医療用消耗器材費		
(単位:千円)	補正前額	3,224	
	要求額	966	
総務部長段階査定額	966	その他財源の内訳	
市長段階査定額	966	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	966
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	966	
	一般財源	0	
	計	966	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212			
【9次総の施策体系】No.3101			
【事業の経過及び背景】 佐治診療所(医科)の診療、投薬等に要する経費。			
【事業の目的及び効果】 診療、投薬等に必要な器材等を調達する。			
【事業の内容・実績】 消耗器材費 平成24年度 3,049,144円 平成25年度 2,827,622円 平成26年度 3,386,851円 平成27年度 4,190,000円(見込み)			
【補正の内容】 インフルエンザワクチン代の単価高騰等によるもの。 (インフルエンザワクチン代(4人分) @3,600円→@5,400円) (週1回ごとに14,000円の注射を要する骨粗しょう症新規患者の受け入れ)			
※その他財源の諸収入は、雑入(健診、予防接種等)。			

国007	項目名	医療用消耗器材費	
予算書項目	医療用消耗器材費	ページ	121
年度	H27		
所属名	福祉保健部 保険年金課		
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)		
款	医業費		
項	歯科医業費		
目	医療用消耗器材費		
(単位:千円)			
補正前額	2,733		
要求額	760		
総務部長段階査定額	760	その他財源の内訳	
市長段階査定額	760	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	760
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	760		
一般財源	0		
計	760		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212 【9次総の施策体系】No.3101 【事業の経過及び背景】 佐治診療所(歯科)の診療、投薬等に要する経費。 【事業の目的及び効果】 診療、投薬等に必要な器材等を調達する。 【事業の内容・実績】 合金等各種消耗品費 平成24年度 2,132,214円 平成25年度 2,215,122円 平成26年度 2,724,256円 平成27年度 3,493,000円(見込み) 【補正の内容】 消耗品単価の高騰や医療の安全対策及び患者サービスの向上のため、院内感染対策を強化したことによる消耗品購入等。 (印象用石膏(歯型をとるもの)@8,300円→@9,150円、仮封材@8,160円→@9,100円等) (対策強化により増えたもの→治療時に使用するグローブ、咬合紙等) ※その他財源のその他は、診療報酬。			

国008	項目名	医療用衛生材料費	
予算書項目	医療用衛生材料費	ページ	123
年度	H27		
所属名	福祉保健部 保険年金課		
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)		
款	医業費		
項	歯科医業費		
目	医療用衛生材料費		
(単位:千円)			
補正前額	447		
要求額	100		
総務部長段階査定額	100	その他財源の内訳	
市長段階査定額	100	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	100
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	100		
一般財源	0		
計	100		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212 【9次総の施策体系】No.3101 【事業の経過及び背景】 佐治診療所(歯科)の診療、投薬等に要する経費。 【事業の目的及び効果】 診療、投薬等に必要な器材等を調達する。 【事業の内容・実績】 医薬品等衛生材料費 平成24年度 353,844円 平成25年度 307,990円 平成26年度 479,807円 平成27年度 547,000円(見込み) 【補正の内容】 高額な投薬を必要とする新規患者の受け入れによるもの。 ※その他財源のその他は、診療報酬。			